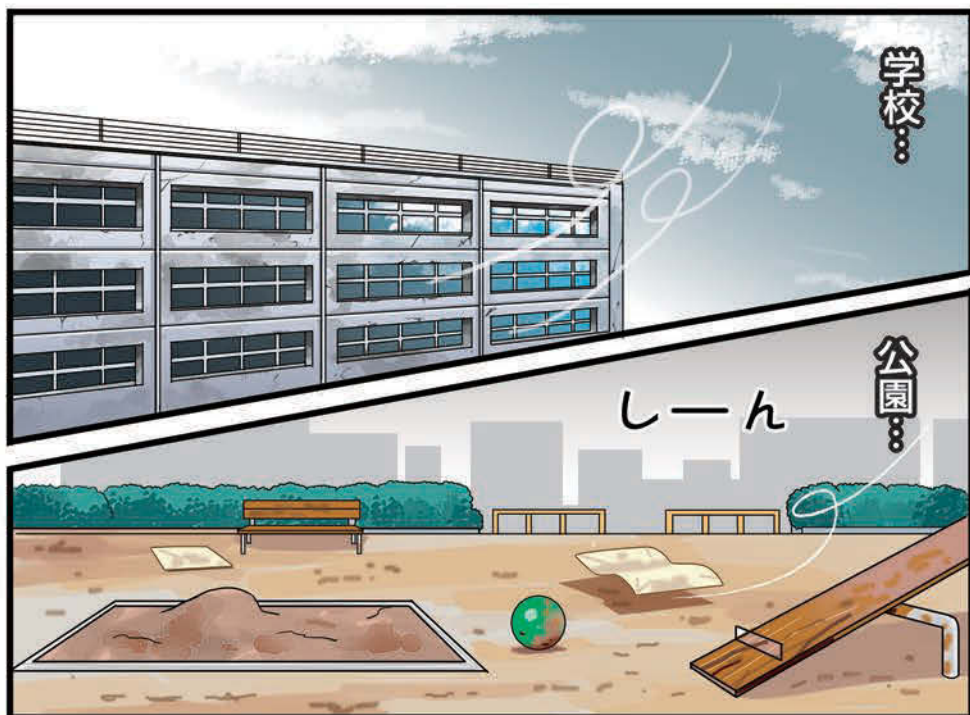


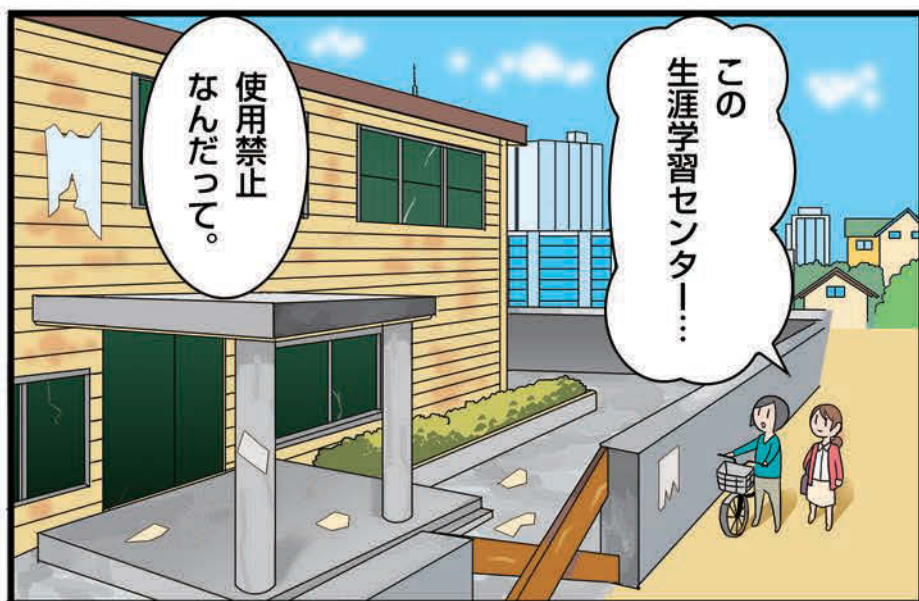
それゆけ! マネジマン!





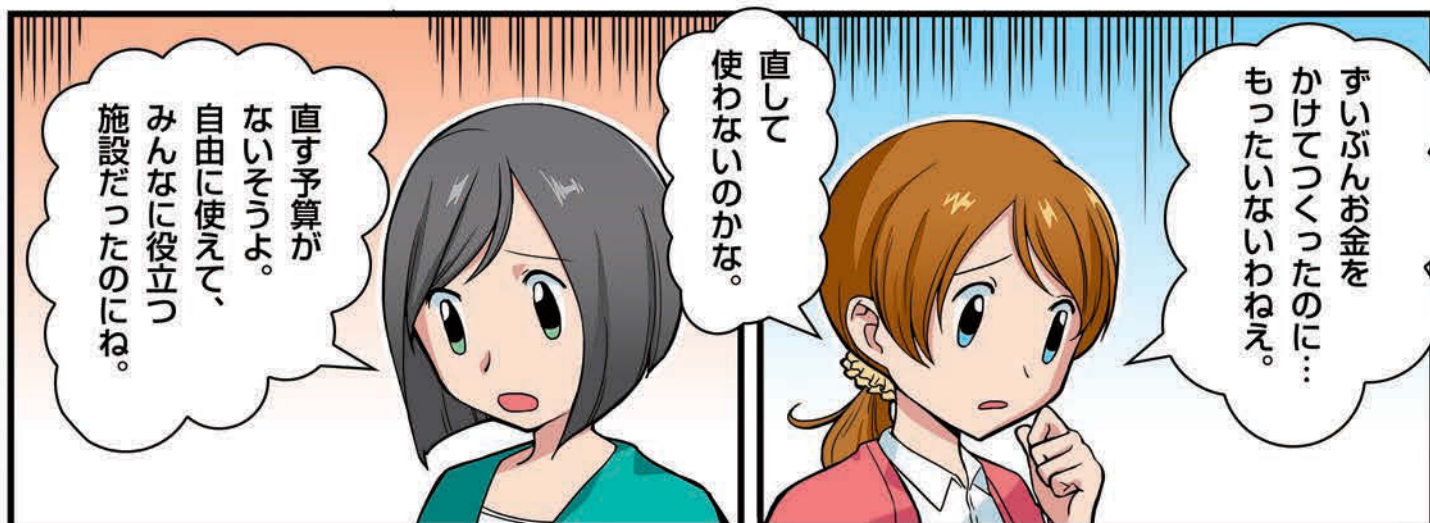
まあ…

あちこち
傷んで
使えないそうよ



使用禁止
なんだって。

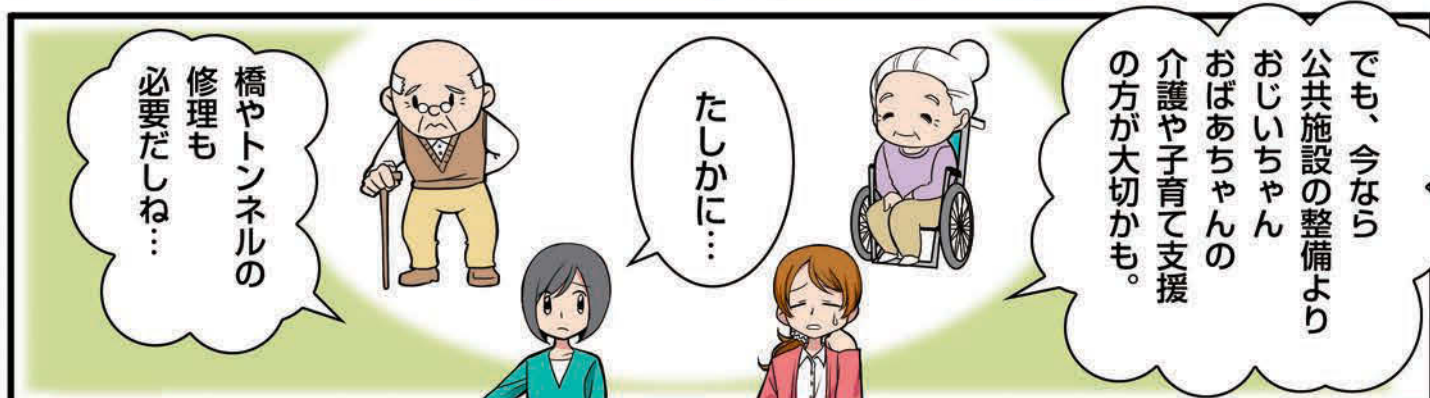
この
生涯学習センター…



直す予算が
ないそうよ。
自由に使えて、
みんなに役立つ
施設だったのね。

直して
使わないのかな。

ずいぶんお金を
かけてつくったのに…
もったいないわねえ。



橋やトンネルの
修理も
必要だしね…

たしかに…

でも、今なら
公共施設の整備より
おじいちゃん
おばあちゃんの
介護や子育て支援
の方が大切かも。



うーむ



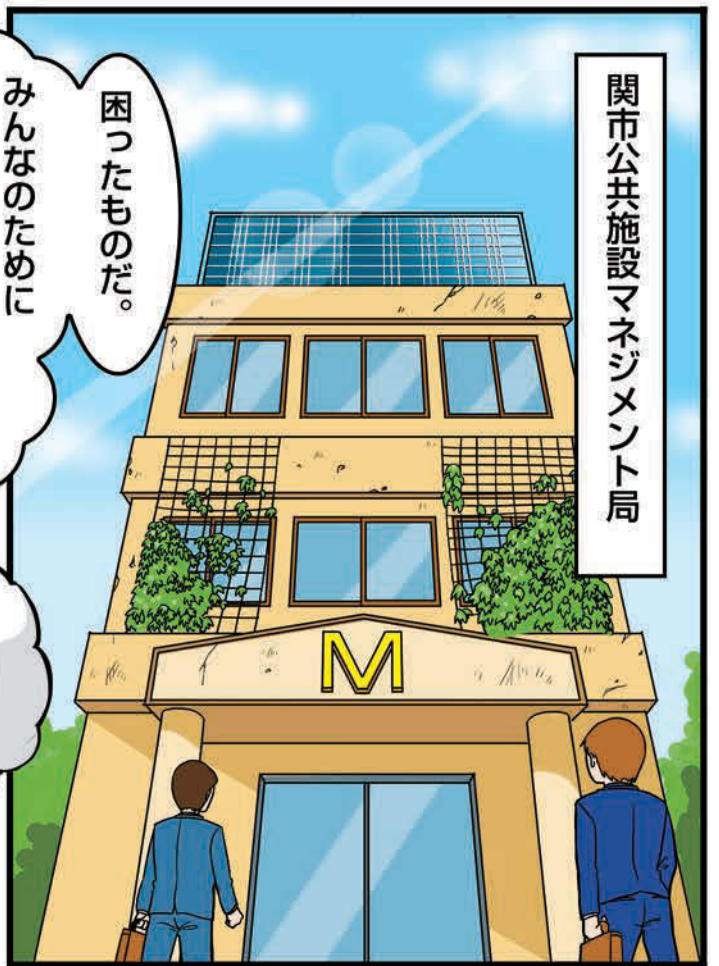
この先、
どうなるのかしら。

もっと前に
しっかり計画して
おけば、こんなことに
ならなかったのにねえ。

困ったものだ。

みんなのために
つくった施設がここまで
荒れてしまうと…

でも、直したくても
予算はないぞ…



こうなる前に、みんなで
話し合い、考えていけば、
公共施設の数も減っても
必要なサービスは残す
ことができたかも
しれんなあ。



もっと早く、公共施設の
マネジメントを
進めるべきだった…



局長！

彼が到着しました！



おお！来たか！

待ってたぞ！

マネジマン！

今すぐ201X年の
関市に行って
子どもたちに
公共施設の
マネジメントを
教えてきてくれ！

関市の未来は
君にかかってる！



わかりました！



マネジメント：公共施設の整備や維持について、
将来を考えてうまく管理すること

現代。市庁舎。

キラ

マネオ
お兄ちゃん

あれ何？

うちの地域
にも公共施設が
必要だ！

隣の地域にも
あるじゃないか

早く
つくってこれ

市長

いっしょに
しせう……

近所に公共施設を
つくってほしいって
お願いしてるんだ。

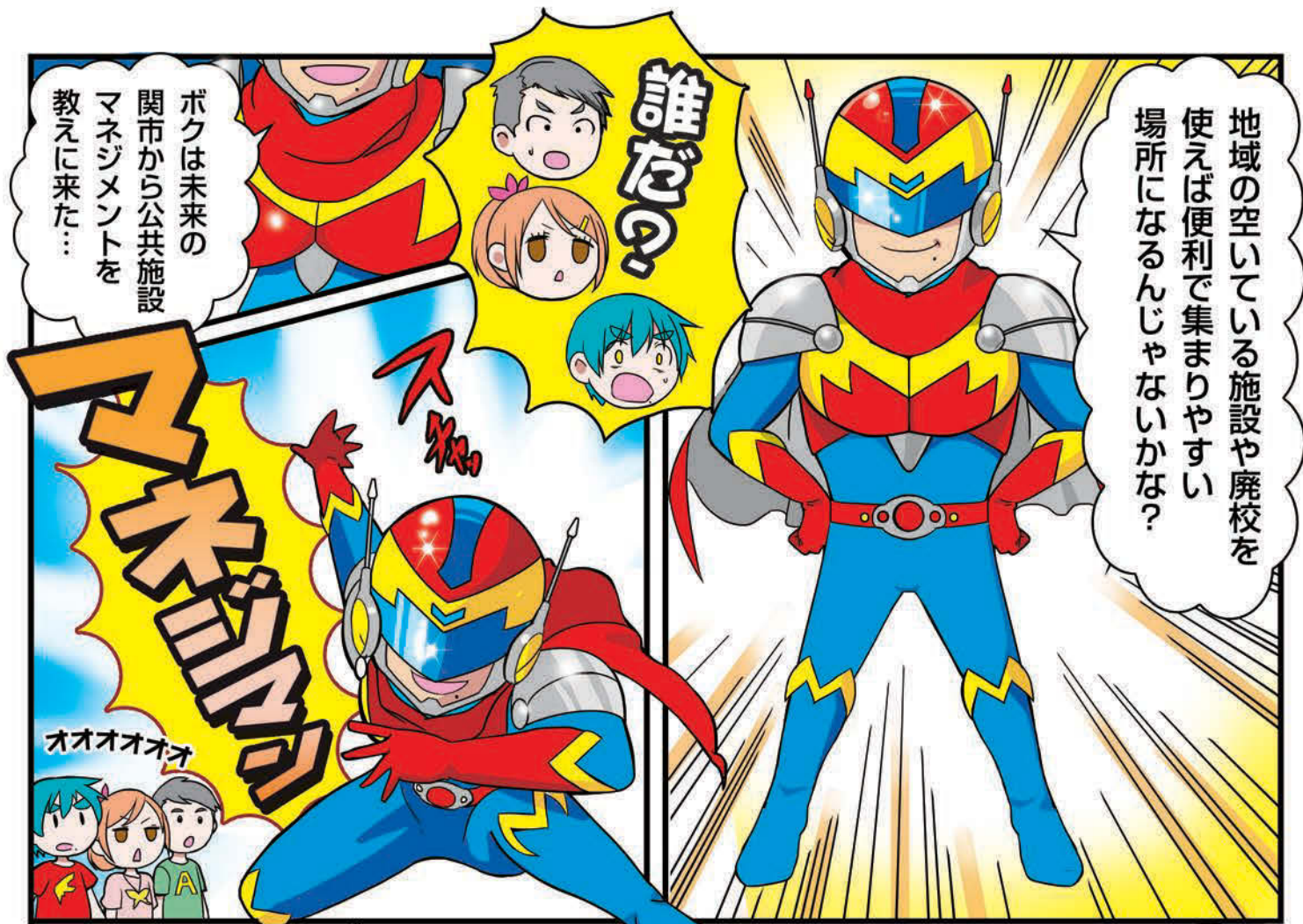
まちの人たちが
自由に使えて
ぼくらの遊び場も
あるんだよ。

ホント？
スゴイ！

本当にそうかな？

そうだね！

近くにぼくたち専用の
施設があると
放課後に遊びに
行けるし、
早くできてほしいなあ



関市の公共施設

Q1 関市にはどのくらいの施設があるの？

関市のすべての公共施設の面積の合計を市の人口で割ると、1人あたりの公共施設面積は、約 4.86 ㎡/人。全国平均（約 3.42 ㎡/人）の約 **1.4 倍** となっています。

資料：東洋大学 PPP 研究センター

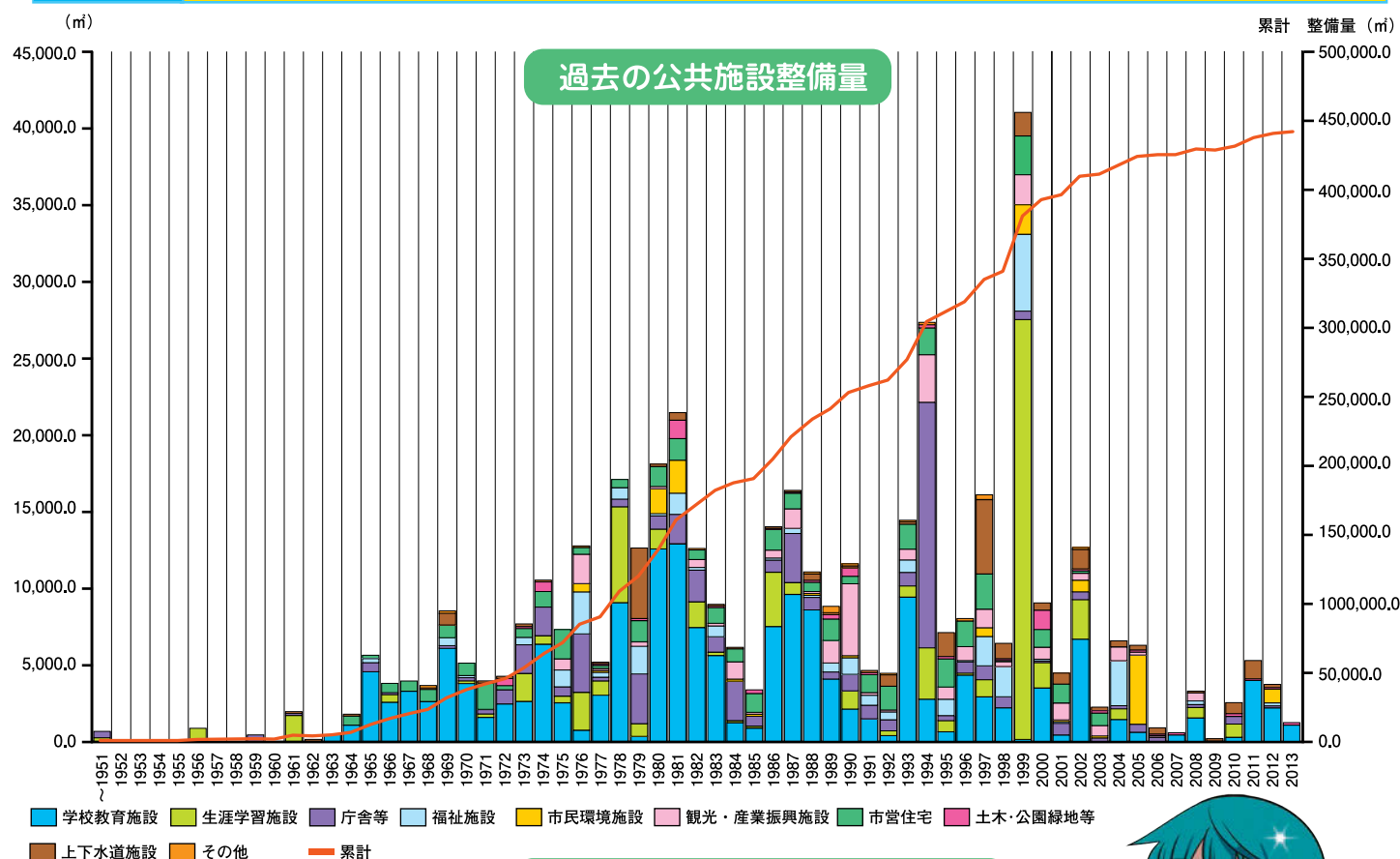


庁舎や学校、体育館や図書館・・・

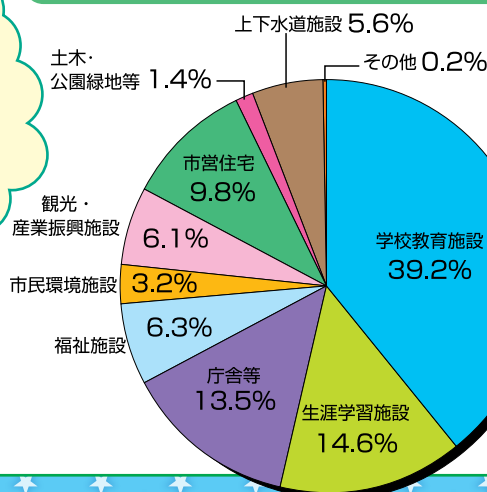
公共施設というのは、各市町村ごとにつくられるものなんだ。

関市は、平成 17 年に5つの町や村と合併した際に、それぞれの町や村に建っていた公共施設がすべて関市の施設になった。だから、全国平均よりも多くの公共施設を持っているんだよ。

Q2 いつ、どんな施設がつくられたの？



用途別の公共施設面積の割合



古くなった建物には、**建替えや修理が必要**なんだ。



学校は古くて面積も大きいんだね。

古い建物が多いね。

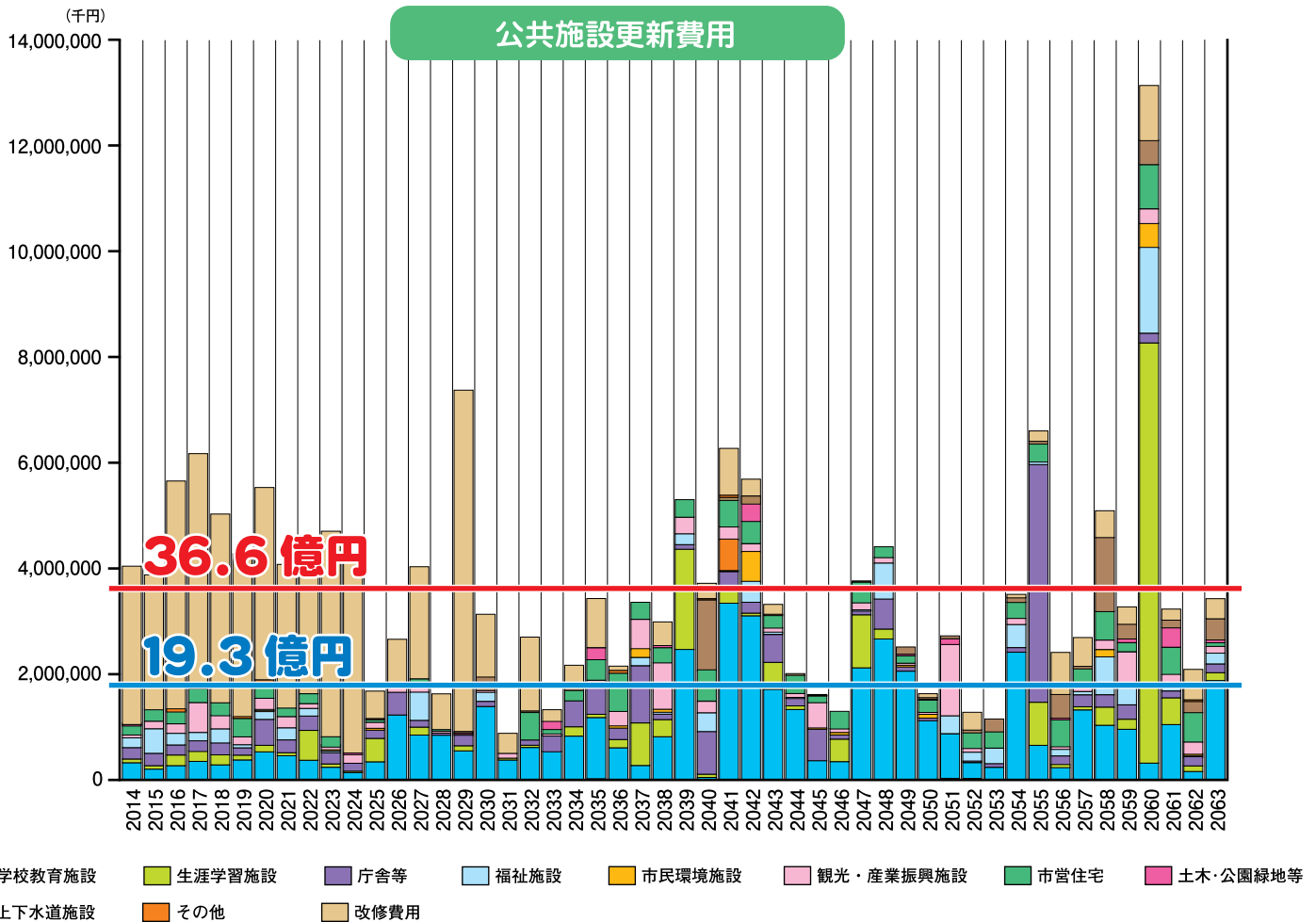
グラフの割合(%)は、四捨五入しているため合計が100%にならないことがあります。

Q 3

建替えや修理にはどのくらいのお金がかかるの？

これまでに建てた公共施設をすべて
建替えたり修理したりすると、

今後 50 年間で約 1,800 億円かかるんだ！
1 年あたり約 36.6 億円も必要なんだよ。

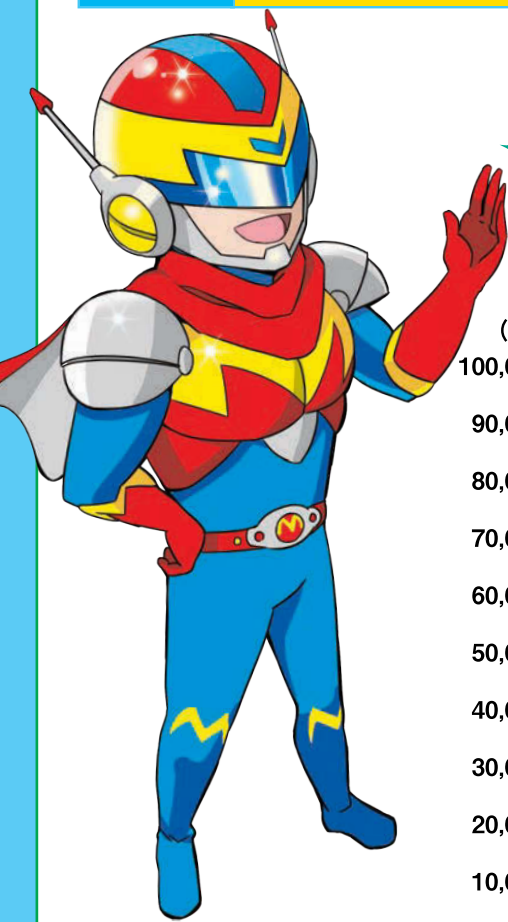


ちなみに、
過去 3 年間に関市が
公共施設のために
使うことができたお金は、
1 年あたり約 19.3 億円
だったんだよ。

全然足りない！
全部の公共施設の建替えや
修理はできないってこと？

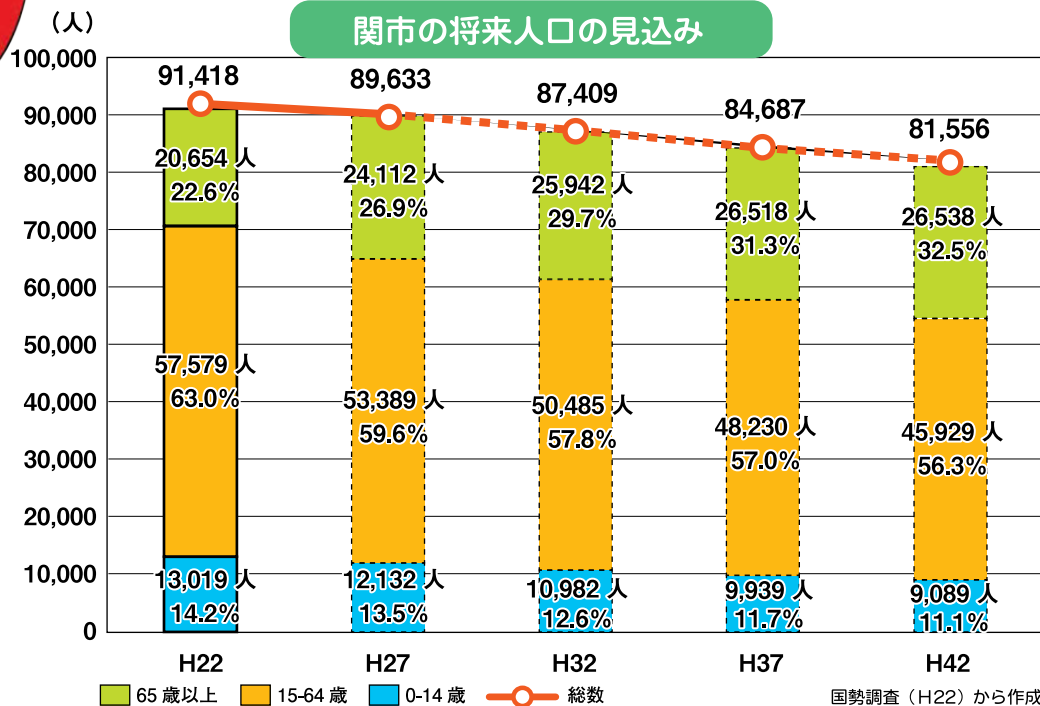


Q 4 関市はこれからどうなるの？



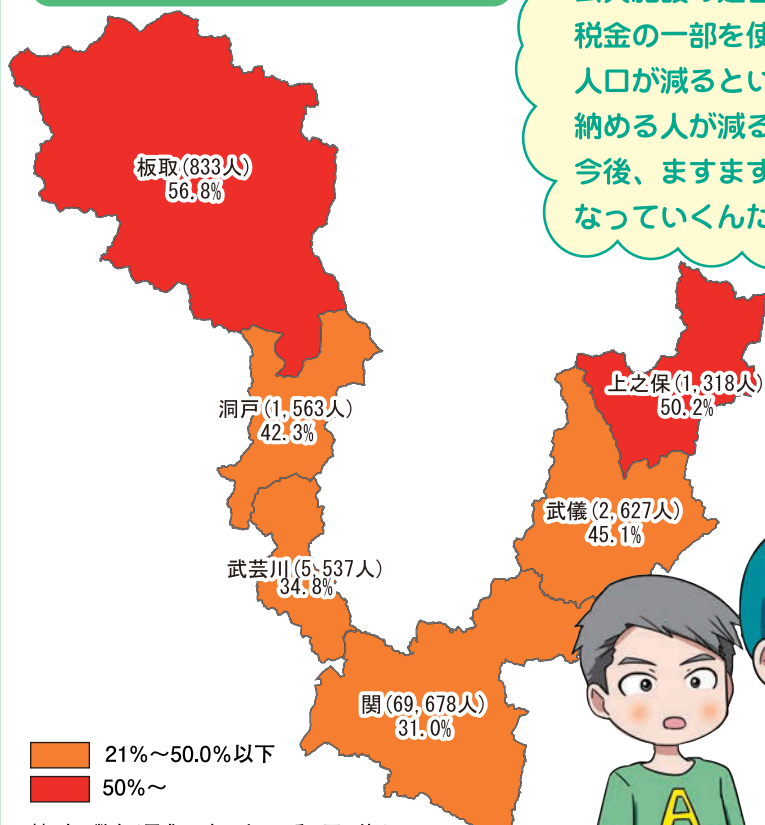
日本では少子高齢化が
社会問題になっていることは知っているかな？
関市でも、今後、少子高齢化が進み、
さらに人口が減少していくと
考えられているんだ。

関市の将来人口の見込み



国勢調査 (H22) から作成
グラフの割合 (%) は、四捨五入しているため合計が
100%にならないことがあります。

地域別の将来人口と高齢化率 (H42)



公共施設の建替えや修理には市民の
税金の一部を使うことになる。
人口が減るとということは、税金を
納める人が減るということだから、
今後、ますます厳しい状況に
なっていくんだよ。



そうなんだ。
将来、関市を支える
人たちのことを考えると、
公共施設を工夫して
減らしたほうが
よいのかも。

() 内の数字は平成 42 年の人口、その下の値は
平成 42 年の高齢化率 (65 歳以上の人の割合) を表しています。

★ これからの関市の公共施設は・・・

1 かしく減らす

これからは、人口減少の時代です。将来の人たちの負担にならないよう、公共施設の量も減らしていかなければいけません。

あまり使われていない施設や、合併によって増えた施設の中から、必要な施設を見きわめ、関市にとってちょうどよい量となるように、かしく減らしていく必要があります。

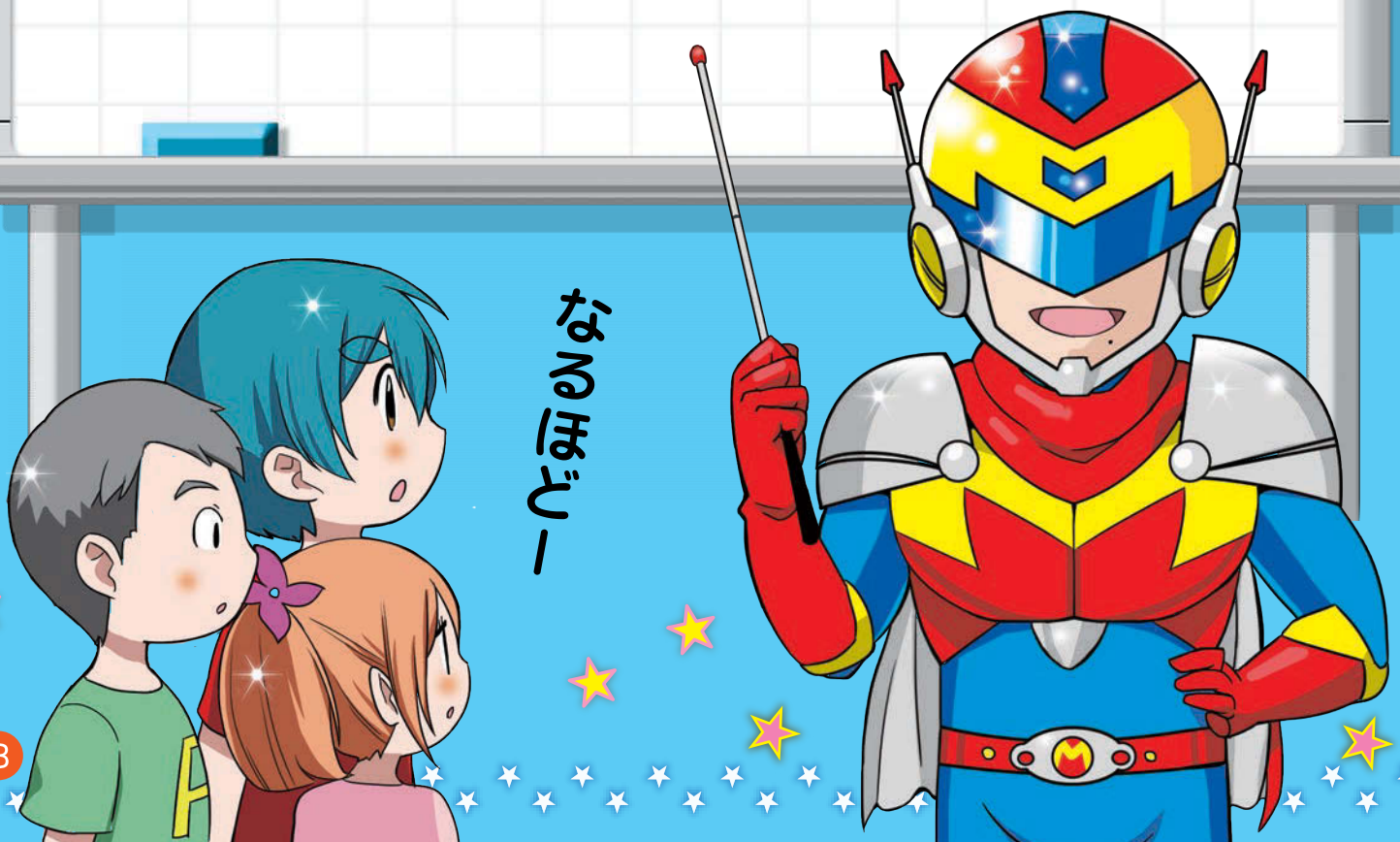
2 かしく使う

これからは、限られた施設を、うまく使いこなすことが重要です。

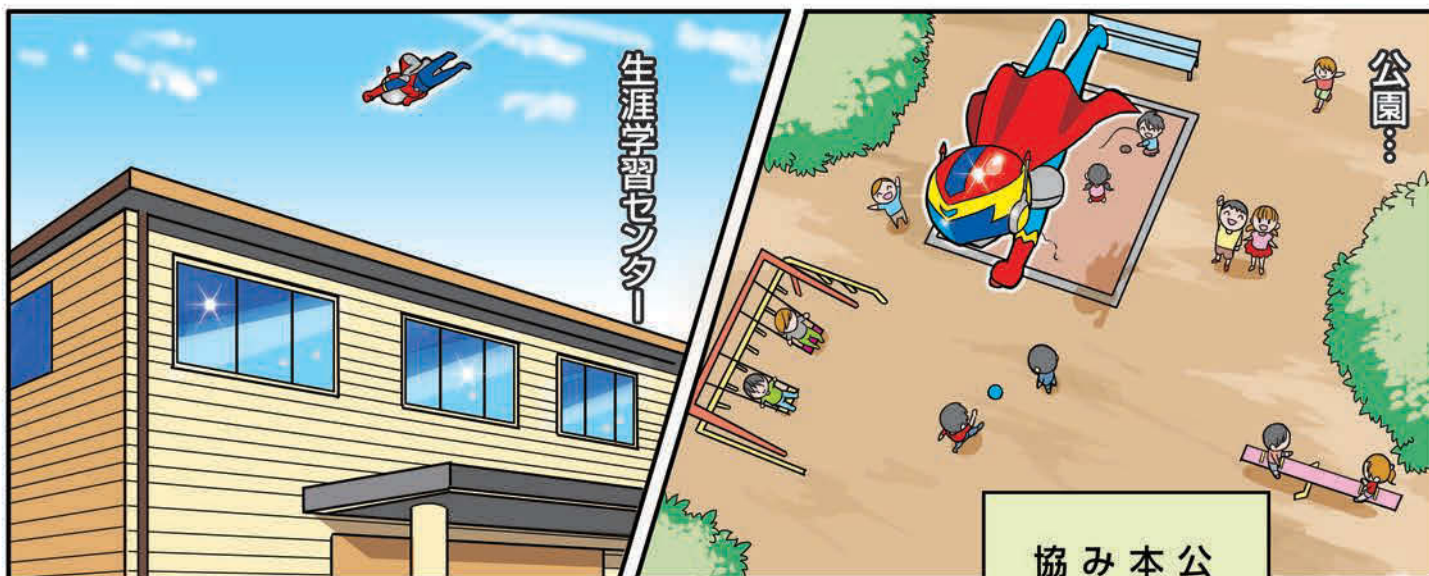
1つの施設でさまざまな使い方をしたり、なるべくお金がかからないよう工夫するなど、市民一人ひとりが考え、協力し、身近な公共施設をみんなでかしく使っていくことが重要なのです。

3 かしくつくる

使えるお金が少なくなっても、私たちの生活には公共施設が必要です。たとえ数は少なくても、多くの人にとって使いやすく、便利な施設となるように、必要な施設をかしくつくっていくことも重要なのです。

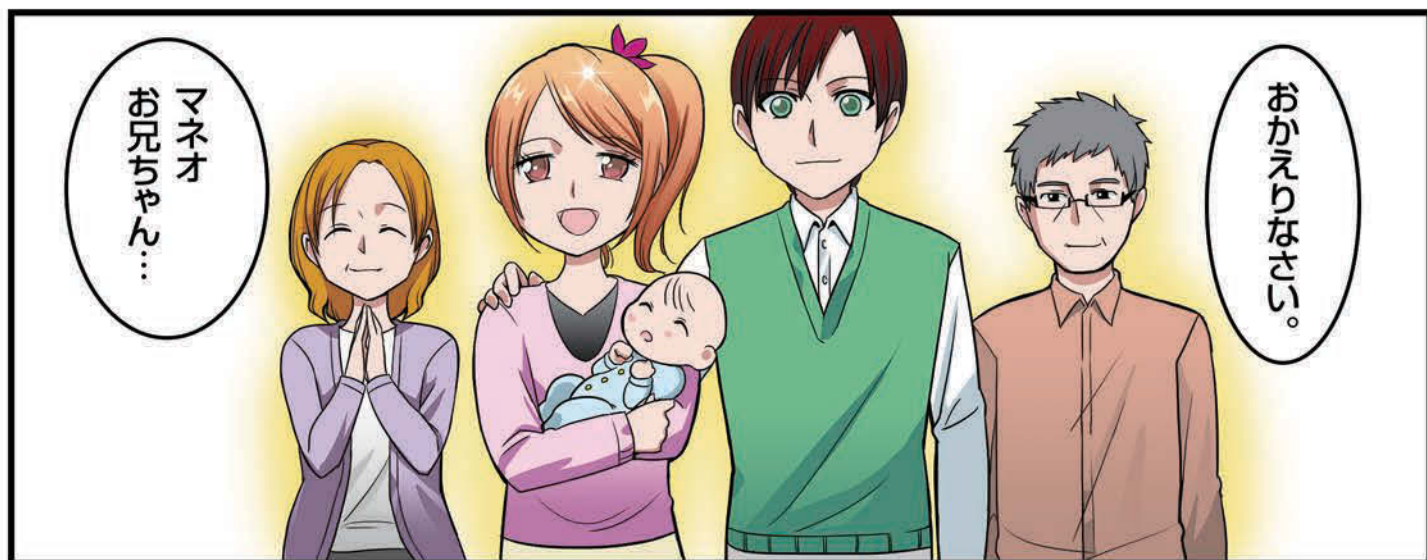






公共施設の数には減ったが、
本当に必要なサービスは残っている。
みんながアイデアを出し合い
協力したことで、未来が変わったんだ。





今後、公共施設やインフラ施設（都市基盤施設）の老朽化の問題は全国的により深刻になっていきます。少子高齢化、人口減少社会を迎え、福祉のための予算が拡大するなかで、施設の改修や整備に使える予算は限られます。子どもたちに負の資産を残さないためには、市民と行政が一体となって、今から公共施設のあり方を考えることが必要です。



関市 市長公室秘書広報課

〒501-3894 岐阜県関市若草通3丁目1番地
 TEL 0575-23-7710（直通） FAX 0575-23-7744
 E-mail hishokoho@city.seki.lg.jp
 URL <http://www.city.seki.lg.jp/>